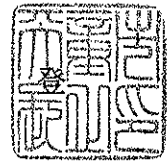


建 第 49 号
平成19年5月8日

国土交通省
道路局長 宮 田 年 耕 様

天童市長 遠 藤



中期的な計画作成にあたっての意見の提出について

国道企第114号で依頼のあった中期的な計画の作成あたっての意見について別紙のとおり提出いたします。

重点化を進める上で特に優先度の高い政策

災害時の緊急輸送路の確保や物流の効率化、交流人口の拡大による地域活性化を図る上で、高速道路のネットワーク化が必要である。山形県における高速道路の整備率は48パーセントと全国水準を大きく下回っており、高速道路の整備が急がれる。また、インターチェンジアクセス道路や幹線道路の改良、渋滞対策等も必要と考える。

効率化を徹底的に進める上で重視すべきこと

情報公開による透明性、説明責任を確保するとともに、事業の優先順位を明確にし事業期間の短縮を図ることが重要と考える。

その他、道路政策や道路の整備・管理全般に関するご意見

道路は地域振興を図る上でもっとも基本的な社会資本である。特に公共交通に恵まれない地方都市にとって、自動車は日常生活に欠くことのできない交通手段であり、道路整備に対する市民ニーズは高い位置を占めており、十分な道路整備予算の確保と、財源の確保をお願いしたい。また、今後の課題として高度経済成長時代に整備された社会資本が更新の時期を迎えようとしており、既存ストックの延命化対策等に対する支援施策の制度化を実現願いたい。